

小美玉市男女共同参画市民意識調査 結果の概要（男女）

資料 1  
小美玉市男女共同参画  
第3回策定委員会 2019.10.23

選択肢	2008年調査 (平成20年)	→	2019年調査 (令和元年)	概要 (ptはポイントの意)
<b>1. 属性 ⇒女性が6割以上</b>				
回答者の性別 (p.6)				
女性	52.1%	↑	65.5%	【男女比較】女性>男性 32.5pt 差 【経年比較】女性が 13.4pt 増、 男性が 13.0pt 減。
男性	46.0%	↓	33.0%	
<b>2. 男女平等に関する意識について ⇒男性の方が「男女平等である」と感じている</b>				
Q1. 男女の地位は平等になっていると思うか。＜平等であると答えた割合＞ (p.12-15)				
家庭生活	(女性) 22.8%	↑	35.9%	【男女比較】女性<男性 2.3pt 差 【経年比較】女性が 13.1pt 増、 男性が 1.1pt 増。
	(男性) 37.1%	↑	38.2%	
職場	(女性) 17.8%	↑	30.7%	【男女比較】女性<男性 0.2pt 差 【経年比較】女性が 11.4pt 増、 男性が 5.4pt 増。
	(男性) 22.9%	↑	30.9%	
学校教育の場	(女性) 43.8%	↑	55.2%	【男女比較】女性<男性 6.6pt 差 【経年比較】女性が 11.4pt 増、 男性が 5.4pt 増。
	(男性) 56.4%	↑	61.8%	
社会全体	(女性) 10.1%	↑	12.2%	【男女比較】女性<男性 6.9pt 差 【経年比較】女性が 2.1pt 増、 男性が 3.5pt 減。
	(男性) 22.6%	↓	19.1%	
Q3. 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方について (p.17)				
賛成する (どちらかといえば賛成含む)	-	-	(女性) 23.7%	【男女比較】女性<男性 7.2pt 差
	-	-	(男性) 30.9%	
<b>2. 男女の生き方や家庭生活について ⇒子どもの世話は「夫婦共同」、他は男女間で意識差がある</b>				
Q5. 家庭の仕事を主に誰が担っているか＜夫婦共同と答えた割合＞ (p.21-23)				
掃除	(女性) 21.1%	↓	18.9%	【男女比較】女性<男性 12.7pt 差 【経年比較】女性が 2.2pt 減、 男性が 1.6pt 増。
	(男性) 30.0%	↑	31.6%	
食事の後片付け・食器洗い	(女性) 13.0%	↑	17.4%	【男女比較】女性<男性 9.8pt 差 【経年比較】女性が 4.4pt 増、 男性が 2.4pt 減。
	(男性) 29.6%	↓	27.2%	
子どもの世話・教育・ しつけ	(女性) 45.4%	↓	37.0%	【男女比較】女性<男性 12.3pt 差 【経年比較】女性が 8.4pt 減、 男性が 6.0pt 増。
	(男性) 43.3%	↑	49.3%	
Q7. 男女がともに家事等(子育て、介護等を含)に積極的に参加していくために必要だと思うこと (p.26)				
夫婦・家族間でコミュニケーションを深める (前回・今回結果で1位)	(女性) 60.3%	↑	61.0%	【男女比較】女性<男性 3.4pt 差 【経年比較】女性が 0.7pt 増、 男性が 4.5pt 増。
	(男性) 59.9%	↑	64.4%	
<b>3. 就労・働き方について ⇒育休取得は前回から増。今後も取得しやすい環境が求められる</b>				
Q11. 女性が働き続けるために、特に必要だと思うこと (p.30)				
男女ともに育児・介護休業 が取得しやすい職場環境 (前回・今回結果で1位)	(女性) 70.2%	↑	72.3%	【男女比較】女性>男性 2.7pt 差 【経年比較】女性が 2.1pt 増、 男性が 4.5pt 減。
	(男性) 71.9%	↓	69.6%	
Q14. 育児休暇を取得したことはあるか (p.33)				
利用した	(女性) 7.2%	↑	18.7%	【男女比較】女性>男性 15.6pt 差 【経年比較】女性が 11.5pt 増、 男性が 2.6pt 増。
	(男性) 0.5%	↑	3.1%	

選択肢	2008年調査 (平成20年)		2019年調査 (令和元年)	概要 (ptはポイントの意)
<b>4. 社会活動について ⇒活動の妨げになるのは「仕事の忙しさ」。地域での不平等感は男女で増</b>				
<b>Q17. 社会活動をする時にさまたげとなると思われること(p.36)</b>				
仕事が忙しく時間がない (前回・今回結果で1位)	(女性) 33.2%	↑	46.1%	【男女比較】女性<男性7.2pt差 【経年比較】女性が12.9pt増、 男性が6.2pt増。
	(男性) 47.1%	↑	53.3%	
<b>Q18. 住んでいる地域において男女が不平等と感じたことはあるか(p.36)</b>				
男女不平等はない	(女性) 33.4%	↓	25.8%	【男女比較】女性<男性6.1pt差 【経年比較】女性が7.6pt減、 男性が7.1pt減。
	(男性) 39.0%	↓	31.9%	
<b>5. 生活の優先度について ⇒実際は「仕事優先」。理想は「全て優先」が減→「仕事・家庭優先」増</b>				
<b>Q7. ①実際の生活と②理想の生活 優先度(p.38)</b>				
①(実際)仕事を優先	(女性) 23.8%	↑	29.6%	【男女比較】女性<男性20.4pt差 【経年比較】女性が5.8pt増、 男性が16.2pt増。 他:女性1位「家庭生活を優先」
	(男性) 33.8%	↑	50.0%	
②(理想)「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人生活」全てを優先	(女性) 26.7%	↓	12.6%	【男女比較】女性<男性8.7pt差 【経年比較】女性が14.1pt減、 男性が7.3pt減。 他:男女1位「仕事・家庭生活ともに優先」
	(男性) 28.6%	↓	21.3%	
<b>6. ドメスティック・バイオレンス(DV)について⇒前回から認知度up、相談先を知らない人は約1割</b>				
<b>Q21. DVに関して、経験したり、見聞きしたりしたことはあるか(p.39)</b>				
経験はないが、知識としては知っている	(女性) 45.6%	↑	55.4%	【男女比較】女性<男性0.9pt差 【経年比較】女性が9.8pt増、 男性が11.9pt増
	(男性) 44.4%	↑	56.3%	
<b>Q25. DVの相談先についてどのようなものがあるか知っているか(p.41)</b>				
警察署 (今回結果で1位)	-	-	(女性) 75.7%	【男女比較】女性>男性0.1pt差
	-	-	(男性) 75.6%	
知っているところはない	-	-	(女性) 9.7%	【男女比較】女性<男性1.9pt差
	-	-	(男性) 11.6%	
<b>7. 男女共同参画社会について ⇒前回から言葉の認知度up、男女ともに認知度1位は「LGBT」</b>				
<b>Q27. 次の言葉の認知度&lt;内容を知っていると答えた割合&gt;(p.44-49)</b>				
男女共同参画社会	(女性) 13.7%	↑	19.1%	【男女比較】女性>男性0.6pt差 【経年比較】女性が5.4pt増、 男性が3.2pt増。
	(男性) 15.3%	↑	18.5%	
ジェンダー	(女性) 9.6%	↑	33.7%	【男女比較】女性>男性7.8pt差 【経年比較】女性が24.1pt増、 男性が18.9pt増。
	(男性) 7.0%	↑	25.9%	
ワーク・ライフ・バランス	(女性) 15.6%	↑	31.5%	【男女比較】女性>男性1.1pt差 【経年比較】女性が15.9pt増、 男性が15.7pt増。
	(男性) 14.7%	↑	30.4%	
育児・介護休業法	(女性) 40.4%	↑	52.1%	【男女比較】女性>男性14.3pt差 【経年比較】女性が11.7pt増、 男性が5.4pt増。
	(男性) 32.4%	↑	37.8%	
LGBT (新規選択肢:認知度1位)	-	-	(女性) 58.8%	女性>男性12.9pt差
	-	-	(男性) 45.9%	
ポジティブ・アクション (新規選択肢:認知度最下位)	-	-	(女性) 7.1%	女性>男性1.9pt差
	-	-	(男性) 5.2%	